

安全データシート

製 品 名 : 遊離アンモニア試薬スターセットB 毒物

カ タ ロ グ No. : 2879705

品 目 コ ー ド : HACH3734

会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社

住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門 : HACH営業部

電 話 番 号 : 04-2957-6152

F A X 番 号 : 04-2957-9906

本製品は以下の製品より構成されておりますので、詳細につきましては
個々の安全データシートをご参照ください。

カタログNo.	製品コード	製品名
2802299	HACH1522	モノクロールF 試薬PP 100 包入り
2877336	HACH2904	遊離アンモニア用補充試薬 4ml

Total Enclosures: 2

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2802299-M01921-2
 製品名: モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

作成日 2006 年 06 月 23 日
 改訂日 2016 年 07 月 25 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : モノクロール F 試薬 PP 100 包入り
 カタログ No : 2802299
 品目コード : HACH1522
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性

急性毒性（吸入：粉じん） 区分 3
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1
 生殖毒性 区分 1A
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（気道）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（視覚器 全身毒性 中枢神経系）
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（視覚器 中枢神経系）

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 吸入すると有毒
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 気道の障害
 視覚器、全身毒性、中枢神経系の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による視覚器、中枢神経系の障害のおそれ

注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 粉じんを吸入しないこと。
 ミストを吸入しないこと。
 粉じん、ヒュームの吸入を避けること。
 粉じんの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2802299-M01921-2

製品名:モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

応急措置	屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
	飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
	吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
	直ちに医師に連絡すること。
	医師に連絡すること。
	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
	特別な処置が必要である。
	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
保管	容器を密閉した状態で換気の良い場所で保管すること。
廃棄	施錠して保管すること。
	認可された有害廃棄物処理施設にて処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

化学名又は一般名	酒石酸 二ナトリウム	ニトロフェリシアン化 ナトリウム	クエン酸 三ナトリウム	2-ヒドロキシ ベンジルアルコール	水酸化 リチウム	メタノール
含有量	<30 (w/w) %	<5.0 (w/w) %	<50 (w/w) %	<20 (w/w) %	1.0-10.0 (w/w) %	0.1-1.0 (w/w) %
化学式又は構造式	Na ₂ C ₄ H ₄ O ₆	C ₅ FeN ₆ Na ₂ O	C ₆ H ₅ Na ₃ O ₇	C ₇ H ₈ O ₂	LiOH	CH ₃ OH
官報公示整理番号						
化審法	2-1457	—	2-1323	3-1052	1-712	2-201
安衛法	—	—	—	—	—	—
CAS No	868-18-8	14402-89-2	68-04-2	90-01-7	1310-65-2	67-56-1

4. 応急措置

眼に入った場合	： 直ちに流水で15分間よく洗い、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	： 多量の水で皮膚をよく洗う。付着した衣類を着替えさせる。直ちに医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	： 無理に吐かせない。コップ1～2杯の水を与え、直ちに医師に連絡する。意識のない場合は口から何も与えない。
吸入した場合	： 新鮮な空気のある場所へ移動する。必要に応じて人工呼吸を行い、医師に連絡する。

5. 火災時の措置

燃焼性	： 火災時に有害なガスが発生する。
引火点	： 該当せず
方法	： 該当せず
燃焼限界	
爆発下限	： 該当せず
爆発上限	： 該当せず
自然発火温度	： 該当せず
有害燃焼製品	： 酸性の煙と煙霧が発生するおそれがある。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2802299-M01921-2

製品名: モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

- 火災/爆発の危険性 : 本製品は燃焼及び爆発のおそれはない。
- 静電放電 : 報告なし
- 機械的衝撃 : 報告なし
- 消火剤 : 粉末薬品、二酸化炭素、アルコール泡消火剤
- 消火方法 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。安全な場所に避難し、十分な距離を取って消火に当たること。

6. 漏出時の措置

- 漏出対応通告 : 有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物は環境を汚染する可能性がある。漏出した薬剤が環境へ流出することを防ぐ。
- 回収、中和 : 漏出物に触れないようにする。漏出した物質を掃き集め、産業廃棄物として処理業者に処理を依頼する。漏洩場所は石鹼水で除染する。
- 避難措置 : 450 g 以上漏出した場合は漏出区域（半径 4～5 m または施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 眼、皮膚、衣類との接触を避ける。ダストを吸い込まないように注意する。使用後は十分に洗浄する。適切な換気を行う。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 保管 : 酸/酸煙霧、酸化剤から隔離する。10～25℃の間で保管する。
- 燃焼性分類 : 該当せず

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 近くに洗眼設備を設けること。ミスト、蒸気、ダストへのばく露を避けるためドラフトを使用する。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 個人用保護具
- 眼の保護 : ゴーグル型保護眼鏡
 - 皮膚の保護 : 使い捨てラテックス手袋、白衣
 - 呼吸器の保護 : ドラフト
- 予防措置 : 眼、皮膚、衣類との接触を避ける。ダストを吸い込まない。使用後は十分に洗浄する。適切な換気を行う。酸/酸煙霧、酸化剤から隔離する。

9. 物理的及び化学的性質

- | | | | |
|--------------------|----------|----|---------|
| 形状 | : 固体（粉末） | 臭い | : なし |
| 色 | : 薄い黄色 | pH | : データなし |
| 分子量 | : 該当せず | | |
| 蒸気圧 | : 該当せず | | |
| 蒸気密度（空気=1） | : 該当せず | | |
| 沸点 | : 該当せず | | |
| 融点 | : データなし | | |
| 比重/相対密度（水=1; 空気=1） | : データなし | | |
| 蒸発速度（水=1） | : 該当せず | | |
| 揮発性有機化合物含有量 | : 該当せず | | |
| 分配係数（n-オクタノール/水） | : 該当せず | | |
| 溶解度 | | | |
| 水 | : データなし | | |
| 酸 | : データなし | | |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2802299-M01921-2

製品名: モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

その他	: データなし
金属腐食性	
スチール	: データなし
アルミニウム	: データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
避けるべき条件	: 熱分解、極端な温度
反応性/非共存性	: 酸類、ヨウ素、鉄の塩類、酢酸鉛、有機物、酸化剤、硝酸銀、リン酸ナトリウムとの共存不可
危険有害な分解生成物	: 酸、酸性ヒュームと接触すると有毒なシアンガスを発生する。加熱分解によりシアン化物、窒素酸化物、酸化ナトリウムの有毒性、腐食性煙霧を発生する。
有害物質の重合	: 起こらない

11. 有害性情報**製品毒性データ**

LD50	: 報告なし
LC50	: 急性毒性推定値 LC50=0.96mg/L
経皮毒性	: 報告なし
皮膚及び眼刺激性	: 皮膚及び眼に対して腐食性である。
変異原性	: 報告なし
生殖毒性	: 催奇形性物質（リチウム）

成分毒性データ

ニトロフェリシアン化ナトリウム：経口ラット LDLo = 20 mg/kg
 クエン酸三ナトリウム：ラット経口 LD50 > 8 g/kg
 酒石酸二ナトリウム：経口ウサギ LD50 = 5290 mg/kg
 水酸化リチウム：経口ラット LD50 = 225 mg/kg

12. 環境影響情報

製品環境影響情報	: 本製品に関しての環境影響データはない。
成分環境影響情報	: 本製品の成分に関しての環境影響データはない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 認可された有害廃棄物処理施設にて処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は適切な溶媒で3回すすぎ、通常の廃棄物として処理する。洗浄廃液は、有害廃棄物として処理する必要がある場合がある。

14. 輸送上の注意**国内規制**

陸上規制情報	: 道路法に従う。
海上規制情報	: 船舶安全法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
国連番号	: 2680
国連分類	: クラス8（腐食性物質）
容器等級	: II
緊急時応急措置指針番号	: 154
輸送の特定の安全対策及び条約	: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にする。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2802299-M01921-2

製品名:モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Lithium Hydroxide Mixture
 Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN2680
 Packing Group : II

航空規制情報

Proper Shipping Name : Lithium Hydroxide Mixture
 Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN2680
 Packing Group : II

海上規制情報

Proper Shipping Name : Lithium Hydroxide Mixture
 Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN2680
 Packing Group : II

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず
 (P R T R)

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号・別表第 9）
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9）
 メタノール 政令番号：560 1%、水酸化リチウム 政令番号：320 10%

毒物及び劇物取締法 : 毒物（指定令第 1 条）無機シアン化合物及びこれを含有する製剤
 化審法 : 優先評価化学物質（法第 2 条第 5 項）メタノール
 水質汚濁防止法 : 有害物質（法第 2 条、施行令第 2 条、排水基準を定める省令第 1 条）シアン化物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 : 特別管理産業廃棄物（法第 2 条第 5 項、施行令第 2 条の 4）シアン化合物を含有する特定有害産業廃棄物
 土壤汚染対策法 : 特定有害物質（法第 2 条第 1 項、施行令第 1 条）シアン化合物
 下水道法 : 水質基準物質（法第 12 条の 2 第 2 項、施行令第 9 条の 4）シアン化合物

道路法 : 車両の通行の制限（施行令第 19 条の 13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第 12 号・別表第 2）無機シアン化合物【積載数量】1000kg

船舶安全法 : 腐食性物質（危規則第 3 条危険物告示別表第 1）水酸化リチウム
 航空法 : 腐食性物質（施行規則第 194 条危険物告示別表第 1）水酸化リチウム

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2802299-M01921-2

製品名:モノクロール F 試薬 PP 100 包入り

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M01921 (Monochlor F™ Reagent)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2877336-M02376-2

製品名: 遊離アンモニア用補充試薬 4ml

作成日 2007 年 06 月 24 日

改訂日 2016 年 07 月 25 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : 遊離アンモニア用補充試薬 4ml
 カタログ No : 2877336
 品目コード : HACH2904
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性 急性毒性（経口） 区分 4
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（呼吸器系）
 環境有害性 水生環境有害性（急性） 区分 2
 水生環境有害性（長期間） 区分 2

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険有害性情報

危険
 飲み込むと有害
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 呼吸器系の障害
 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 環境への放出を避けること。

応急措置

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。
 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2877336-M02376-2

製品名:遊離アンモニア用補充試薬 4ml

保管
廃棄

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

直ちに医師に連絡すること。

特別な処置が必要である。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

漏出物は回収すること。

施錠して保管すること。

過剰の水で、5%以下の濃度まで希釈し、硫酸、クエン酸などの酸にてpH 6～8に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと廃棄物質をそそぎ、多量の水と共に下水に流す。

または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

系内は多量の水で洗浄する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	水酸化カリウム	次亜塩素酸 ナトリウム	水
含有量	10-15 (w/v) %	0.1 (v/v) %	>90 (v/v) %
化学式又は構造式	KOH	NaOCl	H ₂ O
官報公示整理番号			
化審法	1-369	1-237	—
安衛法	—	—	—
CAS No.	1310-58-3	7681-52-9	7732-18-5

4. 応急措置

眼に入った場合：直ちに流水で15分間よく洗い、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合：多量の水で15分間よく洗う。汚染された衣類は脱ぐ。直ちに医師に連絡する。

飲み込んだ場合：無理に吐かせず、コップ1～2杯の水を与える。意識のない場合は口から何も与えない。直ちに医師に連絡する。

吸入した場合：新鮮な空気のある場所へ移動する。必要があれば人工呼吸を行う。医師に連絡する。

5. 火災時の措置

燃焼性：不燃性である。

引火点：該当せず

方法：該当せず

燃焼限界

爆発下限：該当せず

爆発上限：該当せず

自然発火温度：該当せず

有害燃焼製品：不燃性である。

火災/爆発の危険性：金属と接触すると、可燃性の水素ガスが発生する。

静電放電：報告なし

機械的衝撃：報告なし

消火剤：水

消火方法：消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。安全な場所に避難し、十分な距離を取って消火に当たること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2877336-M02376-2

製品名: 遊離アンモニア用補充試薬 4ml

6. 漏出時の措置

- 漏出対応通告 : 有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
- 環境に対する注意事項 : 非反応性の吸着剤で漏出液を吸収する。漏出が大量の場合は障壁を設け、漏出物が下水系、排水系、または水域へ流出することを防ぐ。
- 回収、中和 : クエン酸やほう酸などの酸で漏出物を覆い、スラリーを大きめのビーカーにすくい取る。大量の水で希釈する。クエン酸や硫酸などの酸あるいはソーダ灰や炭酸水素ナトリウムなどのアルカリでpHを6～8に調整する。また、漏出場所は弱酸で除染する。
- 避難措置 : 少量でも漏出した場合は漏出区域（半径4～5mまたは施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 眼、皮膚、衣類との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まないようにする。使用後は十分に洗浄する。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 保管 : 酸、金属、有機過酸化物、可燃物から隔離する。熱、凍結から保護する。
- 燃焼性分類 : 該当せず

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 近傍に洗眼施設、安全シャワーを設ける。ドラフトを使用し、ダスト、ミストや蒸気へのばく露を避けること。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 個人用保護具
- 眼の保護 : 化学スプラッシュゴーグル
 - 皮膚の保護 : 使い捨てラテックス手袋、白衣
 - 呼吸器の保護 : 適切な換気
- 予防措置 : 眼、皮膚、衣類との接触を避ける。ミストや蒸気を吸引しない。使用後は十分に洗浄する。熱、凍結は避ける。

9. 物理的及び化学的性質

- | | | | |
|------------------|---------|----|--------|
| 形状 | : 液体 | 臭い | : 刺激臭 |
| 色 | : 透明、無色 | pH | : 13.3 |
| 分子量 | : 該当せず | | |
| 蒸気圧 | : データなし | | |
| 蒸気密度（空気=1） | : データなし | | |
| 沸点 | : データなし | | |
| 融点 | : データなし | | |
| 比重（水=1） | : データなし | | |
| 蒸発速度（水=1） | : データなし | | |
| 揮発性有機化合物含有量 | : 該当せず | | |
| 分配係数（n-オクタノール/水） | : 該当せず | | |
| 溶解度 | | | |
| 水 | : 混和する | | |
| 酸 | : 反応する | | |
| その他 | : データなし | | |
| 金属腐食性 | | | |
| スチール | : データなし | | |
| アルミニウム | : データなし | | |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2877336-M02376-2

製品名: 遊離アンモニア用補充試薬 4ml

10. 安定性及び反応性

- 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。
- 避けるべき条件 : 極端な温度
- 反応性/非共存性 : 酸、金属、有機過酸化物、可燃物と接触すると激しく反応するおそれがある。
- 危険有害な分解生成物 : 金属と接触すると可燃性の水素ガスを発生するおそれがある。
- 有害物質の重合 : 起こらない

11. 有害性情報

製品毒性データ

- LD50 : 報告なし
- LC50 : 報告なし
- 経皮毒性 : 腐食性成分を含む
- 皮膚及び眼刺激性 : 腐食性成分を含む
- 変異原性 : 水酸化カリウム : ネズミ腹水腫瘍細胞発生分析-180mg/kg、ハムスター卵巣細胞発生分析-12mmol/L
次亜塩素酸ナトリウム : ヒト幼若リンパ球発生分析-100ppm/24Hr、ヒト胚妹染色分体交換-149mg/L:
- 生殖毒性 : 報告なし

成分有毒性データ

- 水酸化カリウム : ラット経口 LD₅₀ = 273 mg/kg
- 次亜塩素酸ナトリウム : マウス経口 LD₅₀ = 5800 mg/kg

12. 環境影響情報

- 製品環境影響情報 : 本製品に関しての環境影響データはない。
- 成分環境影響情報 : 次亜塩素酸ナトリウム : 魚毒性 ニジマス-LC₅₀=0.07mg/L (48hr)、ファットヘッド・ミノウ-LC₅₀=5.9mg/L (96hr)

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 過剰の水で、5%以下の濃度まで希釈し、硫酸、クエン酸などの酸にて pH 6~8 に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと廃棄物質をそそぎ、多量の水と共に下水に流す。系内は多量の水で洗浄する。
または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
- 汚染容器・包装 : 容器は適切な溶媒で3回すすぎ、通常の廃棄物として処理する。洗浄廃液は、有害廃棄物として処理する必要がある場合がある。

14. 輸送上の注意

国内規制

- 陸上規制情報 : 道路法に従う。
- 海上規制情報 : 船舶安全法、港則法に従う。
- 航空規制情報 : 航空法に従う。
- 国連番号 : 1814
- 国連分類 : クラス 8 (腐食性物質)
- 容器等級 : II
- 緊急時応急措置指針番号 : 154
- 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にする。

国際規制

運輸規制情報

- Proper Shipping Name : Potassium Hydroxide, Solution

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2877336-M02376-2

製品名:遊離アンモニア用補充試薬 4ml

Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1814
 Packing Group : II

航空規制情報

Proper Shipping Name : Potassium Hydroxide, Solution
 Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1814
 Packing Group : II

海上規制情報

Proper Shipping Name : Potassium Hydroxide, Solution
 Hazard Class : 8
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1814
 Packing Group : II

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号: 3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R) : 該当せず

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号・別表第 9)
 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9)
 水酸化カリウム 政令番号: 316 15%

毒物及び劇物取締法 : 劇物 (指定令第 2 条) 水酸化カリウムを含有する製剤

水質汚濁防止法 : 指定物質 (法第 2 条第 4 項、施行令第 3 条の 3) 水酸化カリウム、次亜塩素酸ナトリウム

航空法 : 腐食性物質 (施行規則第 194 条危険物告示別表第 1) 水酸化カリウム (水溶液)

船舶安全法 : 腐食性物質 (危規則第 3 条危険物告示別表第 1) 水酸化カリウム (水溶液)

港則法 : その他の危険物・腐食性物質 (法第 21 条第 2 項、規則第 12 条、危険物の種類を定める告示別表) 水酸化カリウム (水溶液)

道路法 : 車両の通行の制限 (施行令第 19 条の 13、(独) 日本高速道路保有・債務返済機構公示第 12 号・別表第 2) 力性カリ 積載数量: 1000kg

海洋汚染防止法 : 有害液体物質 (Y 類物質) (施行令別表第 1) 水酸化カリウム溶液、次亜塩素酸ナトリウム溶液

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No.02376 (Free Ammonia Reagent Solution)
- ② 化学物質総合検索システム、(独) 製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2877336-M02376-2

製品名:遊離アンモニア用補充試薬 4ml

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。